

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~なかよく 明るく つよく正しく~

全校体カテスト

5月14日(木)に、全校体カテストを実施しました。今年度も縦割り班ごとに活動を行い、上学年の児童が下学年の児童をやさしくリードしながら、全校で協力して取り組むことができました。

縦割り班で実施した種目は、上体起こし、反復横跳び、握力、長座体前屈、立ち幅跳び、ソフトボール投げです。50m走と20mシャトルランについては、学年ごとに実施します。どの児童も、自分の力を精一杯発揮しようと真剣に取り組む姿が見られました。

立ち幅跳びでは、高学年の児童が大きく腕を振って力強く跳ぶ様子を、低学年の児童が熱心に見つめ、「すごい」と学ぶ姿も見られました。異学年で活動することで、上学年のよい動きや態度を自然に手本として学べることも、縦割り班活動の大きなよさだと感じました。

高学年の児童は、記録の測定を手伝ったり、種目のやり方を丁寧に教えたり、「がんばれ!」と声をかけたりするなど、思いやりのある行動が見られました。低学年の児童も安心して活動することができ、互いに励まし合いながら取り組む温かい雰囲気の中で体カテストを行うことができました。



反復横跳び



立ち幅跳び



長座体前屈



ソフトボール投げ



握力



上体起こし

こども寄席

5月15日(金)、旧遷喬小学校の講堂で「こども寄席」が開催され、6年生が参加しました。歴史ある講堂の中で、子供たちは日本の伝統芸能である落語を楽しく学ぶ貴重な機会となりました。

当日は、落語家の方から、落語の歴史や楽しみ方について分かりやすく教えていただきました。また、落語で使う扇子や手ぬぐいが、箸や筆と紙などさまざまな物に見立てられていることを実演を交えながら紹介してくださいました。

さらに、落語家が登場するときに流れる「出囃子(てばやし)」も実演していただきました。若手の落語家と師匠クラスの落語家では曲調が違うことなども教えていただき、落語の世界の奥深さを感じる事ができました。

その後は、目の前で本物の落語を鑑賞しました。6年生の児童はみんなしっかり笑いながら、落語の面白さを存分に味わっていました。希望者が舞台上に上がって落語体験をする場面もあり、実際に身ぶりや話し方に挑戦することで、落語への理解をさらに深めることができました。日本の伝統文化に親しみ、その魅力を体感できた楽しいひとときとなりました。



第1回学校運営協議会

5月14日(木)、今年度第1回学校運営協議会を実施しました。会では、学校経営計画の説明を行い、今年度の教育方針や重点取組について確認していただくとともに、委員の皆様から承認をいただきました。

協議の中では、遷喬小学校の子供たちの学力面や健康面の課題を改善していくためのご意見をはじめ、地域とのつながりをさらに深めるためのアイデアなど、さまざまな視点から貴重なご意見をいただきました。また、市が進めている「こどもの権利条例制定」に関連して、子供たちの思いや願いを大切にする学校づくりについても意見交換を行いました。

学校運営協議会は、地域と学校が力を合わせて子供たちを育てていくための大切な組織です。今年度も、学校運営協議会委員の皆様のお力をお借りしながら、「地域とともに育つ学校」を目指して教育活動を進めてまいります。

令和8年度 学校運営協議会委員 会長 植田泰道 副会長 横山和司

岡崎陽輔 藤元麻子 武内優紀 岡田 暁 植田良江 有元浩美 大釜尚美

奥山 仁 清友 誠 住田明大 鈴木 尚 岡崎晃治 須江美智代 松本都望恵